

学校での製品事故を防ぐために vol.15

注意！学校の中にも危険が潜んでいます

数十台のカセットコンロが焦げた

事例 大学の構内

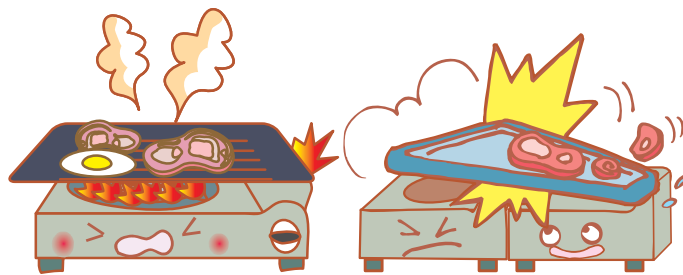
イベントで同時に多数のカセットコンロを使っていたところ、数十台のコンロが焦げる事故が発生した。
(2016年6月 滋賀県)

原因

鍋を端にずらしてボンベの上のカバー部分にあたるような使い方をしていたため、ボンベカバー部分が高温になって焦げたものです。

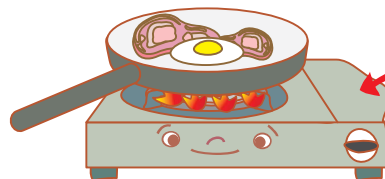


- ・コンロ全体を覆うような大きな鍋や鉄板などは使用しないでください。また、コンロを2台並べて使わないでください。
- ・五徳が裏返しになっていないか確認し、カセットボンベは正しく装着してください。



カセットコンロ全体を覆うような大きな鉄板や鍋を使わない

2台並べて使わない



ボンベのカバー部分を覆わないでください

ガス栓付近から出火

事例 中学校の調理実習室

ガスコンロを点火したところ、ソケット（迅速継手）付近から火が出た。
(2016年10月 兵庫県)

原因

ガス栓とソケットの接続が不完全だったためガスが漏れ、ガスコンロの火が引火したものです。



- ・ソケットなどガス栓との接続具は、確実に接続してください。
- ・ガス機器を接続していないガス栓は、専用のガス栓キャップをかぶせ、誤開放を防止する「ガス栓カバー」を装着しましょう。

冷却スプレーで凍傷

事例 大学の体育館

運動中、ひざをねんざしたため冷却用スプレーで冷やしたら、凍傷を負った。
(2014年6月 東京都)

原因

冷却用スプレーを患部に近づけて長く吹き付けたためと考えられます。

使用方法を読んで使ってください!!



- ・同じ箇所に長時間スプレーしないでください。凍傷を起こすおそれがあります。
- ・スプレー缶には噴射剤として可燃性ガスが含まれています。火気の近くでは使用しないでください。

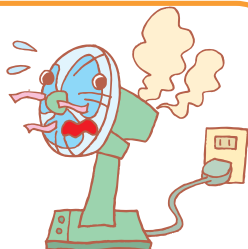
古い扇風機で火災

事例 高等学校の教室

扇風機が焼けてその周辺を破損する火災が発生した。
(2015年8月 新潟県)

原因

長期使用（約45年）により、内部の配線が半断線状態となってスパークが発生し異常発熱したものです。



- ・長期間の使用が原因の火災が発生しています。長く使っている製品に、羽根が回らない、時々止まるなどの異変、または異音があれば使用を中止してコンセントを抜き、事業者などに相談してください。

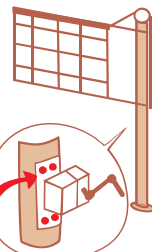
ネット巻器で顔にけが

事例 中学校の体育館

バレーボール用のネットを張っていたところ、支柱からネット巻器が外れて顔にあたり、生徒が軽傷を負った。
(2016年7月 大阪府)

原因

定期点検をしていなかったため、ネットからの衝撃による固定ボルトの緩みに気がつかなかったものです。



- ・使用する前、ボルトやナットなどに緩みがないか確認してください。
- ・日常・定期点検を必ず行ってください。事業者などによる保守点検も受けてください。

△ このマークは、取り扱いを誤った場合、重篤な被害を負うことが予想されますので注意をお願いするものです。

消費者ホットライン(製品事故を含む消費生活相談を受け付けています)

ゼロ・ゴー・ナナ・ゼロ 守ろうよ、みんなを!
0570-064-370